

## 所得の計算方法

所得＝収入（①）－必要経費（②）

- ①収入・・・太陽光で発電した電力を電力会社に売却して得た額が収入となります。  
（※）1月～12月に電力会社が検針を行った分がその年の収入となります。
- ②必要経費・・・太陽光発電設備の設置費用から補助金を差し引き、17年にわけて計上します。  
そのうちの年間総発電量に占める年間売電量の割合が必要経費となります。

$$\text{必要経費} = (\text{設置費用} - \text{補助金}) \times \text{償却率} (\text{※1}) \times (\text{年間売電量} \div \text{年間総発電量} (\text{※2}))$$

※1 償却率は17年で、0.059となります。年の途中で設置した場合は月数で年分します。

※2 年間売電量に自家消費電力量を加えた量が年間総発電量となります。

総発電量は各家庭のメーターでご確認いただく必要があります。

（参考）

### 電力会社からの明細イメージ図

余剰購入電力量のお知らせ		発電設備	太陽光
〇〇年〇月分	購入期間 〇月〇日～〇月〇日		
	検針月日 〇月〇日		
購入電力量	〇〇kWh		
購入予定金額	〇〇〇〇〇円		
支払予定日	〇月〇日		

検針月日が1月1日から12月31日までの分がその年の収入となります。

検針月日が1月1日から12月31日までの購入金額を合計した額がその年の収入額となり、購入電力量を合計した量が年間の売電量となります。

### 所得の計算例

- ①収入・・・8万3千円  
②設置費用・・・200万円  
③補助金・・・8万円  
④年間売電量・・・2,400kWh（検針日が1月1日から12月31日までの購入電力量を合計します。）  
⑤年間総発電量・・・4,000kWh（各家庭の太陽光発電の総発電量メーターで確認します。）  
⑥2月に設置

#### 《必要経費の計算》

$$2,000,000\text{円} (\text{②}) - 80,000\text{円} (\text{③}) = 1,920,000\text{円}$$

・・・設置費用から補助金を差し引きます。

$$1,920,000\text{円} \times 0.059 \times 11 / 12\text{月} = 103,840\text{円}$$

・・・償却率からその年に計上できる額を計算します。

$$103,840\text{円} \times 2,400\text{kWh} (\text{④}) / 4,000\text{kWh} (\text{⑤}) = 62,304\text{円}$$

・・・総発電量に占める売電量の割合を上記で得た金額に乗じます。

#### 《所得の計算》

$$83,000\text{円} (\text{①}) - 62,304\text{円} = 20,696\text{円}$$

収入額から必要経費を差し引いた20,696円が、この年の売電収入に対する所得となります。